

女子大で取れる免許・資格

3月は巣立ちの季節です。そこで今回は、本学で輩出している人材のご参考として「取得可能な免許・資格」をご紹介します。

○教員免許

本学には、国語・英語・美術の中学校教諭一種免許状と高等学校教諭一種免許状を取得できる学科があります。教員免許を取得するには、各教科の内容にかかわる科目だけでなく、教育学や心理学などの科目、さらに基礎科目として外国語、情報機器の操作、日本国憲法、そして私が本学で担当している体育も履修しなければなりません。（そう、体育以外の教員になる人も体育の授業を受けるんです。）教員を目指す学生達は、通常の授業科目に加えてこれらの科目にも熱心に取り組んでいます。

○学芸員

生活に潤いが求められている昨今、博物館、美術館、資料館等の重要性は増す一方です。学芸員は、そうした場所で資料の収集、保管、展示、調査研究やそれらにかかわる事業を行う専門家です。

就職口としては狭き門である職種ですが、本学に

文学部 総合教養学科 准教授 一階 千絵

はかつて学芸員として働いていた経験をお持ちの先生がおり、卒業生の中にも学芸員として働いている方がいらっしゃいます。

○社会調査士

社会調査士は、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」です。

業務として社会調査を行う企業だけでなく、一般企業で広報やマーケティングなどを行う部署に配属された時にも、この資格を得る過程で得た知識やノウハウを活かすことができます。

○日本語教員

日本語教員になるためには法に基づく免許のようなものではありませんが、国内外の日本語教育機関等で働くには日本語教員の「有資格者」であることが望ましいとされています。本学では、多様な学習者に対応できる専門的な知識と能力を身につけた教員の養成を行っており、所定の単位を修得して卒業すると、日本語教員の「有資格者」として日本語教員養成プログラムの修了証が授与されます。

住民自治のまちづくり

企画課

☎64-7711

自治まちづくり広場を開催します

玉村町のまちづくりを担う皆さんを対象に、まちづくりへの思いを共有していただく企画です。

今回は、地域おこし協力隊、地域貢献を行っている企業をお迎えし、さまざまな方面から玉村町についてお話ししていただきます。

また、県立女子大学の学生にご提案いただいた「玉村町の活性化」などのプランを発表していただき、さらには平成30年度に実施した「協働によるまちづくり提案事業」の報告会も行います。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。



日時 4月21日（日）午後1時30分～3時15分

場所 ふるハートホール

内容

- ・講演：株式会社ケアコム 第2地域統括グループゼネラルマネジャー 遠藤 広樹さん
地域おこし協力隊 戸井田 裕希さん
- ・玉村町活性化プランコンテスト表彰と発表
- ・平成30年度協働によるまちづくり提案事業報告会「たまむら食の探検隊」

主催 企画課 魅力発信係